

平成26年12月11日

物流審議官部門

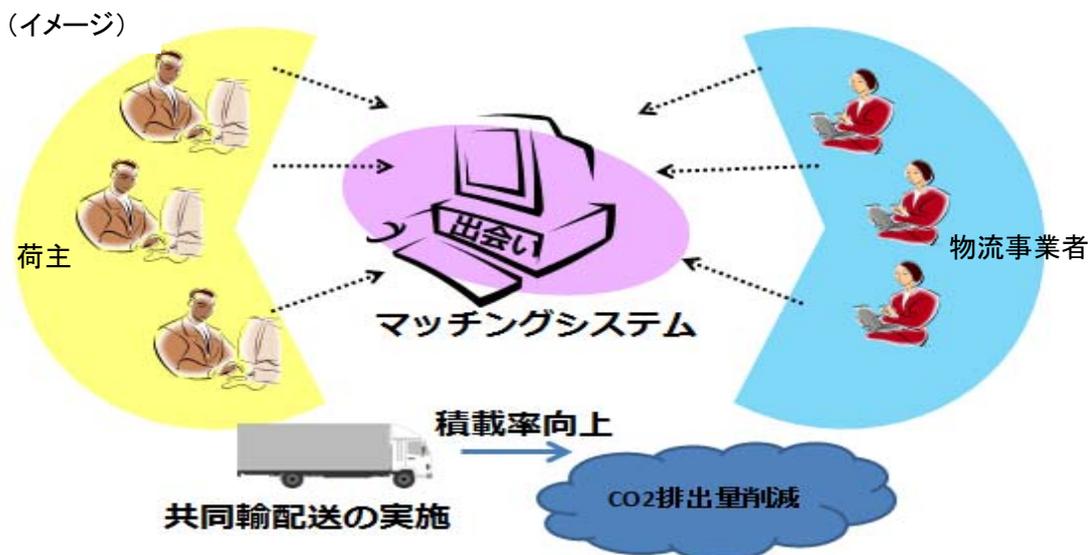
物流政策課企画室

第1回「共同輸配送促進に向けたマッチングの仕組みに関する検討会」

～12月15日（月）開催～

◇ポイント

- ①CO₂ 排出量削減に資する積載率向上のために共同輸配送を促進中
- ②そのためには、荷主間、物流事業者間、荷主・物流事業者間の情報共有が不可欠
- ③マッチングシステムの開発と、その課題の把握及び対策の検討を行うため、検討会を実施



【趣 旨】

京都議定書目標達成計画の下、我が国の物流分野においては、2012年度は基準年(1990年度)比でマイナス20.1%の大幅なCO₂ 排出量削減が達成されておりますが、2013年3月に地球温暖化対策推進本部において、「当面の地球温暖化対策に関する方針」を決定し、2013年以降も引き続き地球温暖化対策に積極的に取り組むこととされております。

物流分野におけるCO₂ 排出の大半を占めるトラックについて見ると、積載率が40%程度で非効率な輸送状況にあり、また、鉄道・船舶においても、積載状況が低くなっており、今後一層のCO₂ 排出量削減のためには、CO₂ 排出量削減に資する積載率の向上を図ることが急務となっております。

積載率向上の方策として考えられる共同輸配送においては、企業同士の物流の情報共有が必須ですが、異業種の企業間においては交流が少なく、そのことが共同輸配送促進の課題となっております。

こうした現状を踏まえ、調査の一環として、平成27年度までの2ヶ年を通して、企業間マッチングシステムの試作開発と合わせて、企業間マッチングシステムにおける利便性や課題等を整理し、異業種間も想定した共同輸配送促進に向けたマッチングの仕組みを構築し、更なる低炭素化の促進を図っていきます。

このため、環境省と連携し、学識経験者、物流事業者関係者、荷主企業関係者等からなる「共同輸配送促進に向けたマッチングの仕組みに関する検討会」を設置し、課題および対策の検討を行います。

【開催日時】平成26年12月15日（月）16：00～18：00

【会 場】赤坂 T-FRONT 3階会議室

【主な議題】マッチング実現のための条件、マッチングシステムに必要な物流情報データベース等の意見交換

【委 員】別紙参照

【申込期限】平成26年12月12日（金）12：00まで

【申込方法】

第1回「共同輸配送促進に向けたマッチングの仕組みに関する検討会」の取材を希望する旨、ご氏名（フリガナ）、ご連絡先（電話番号、FAX 番号）、勤務先所属団体名等を明記の上、下記事務局までメールにて申込願います。

宛先：株式会社富士通総研 C02 削減ポテンシャル事務局（担当：沖原・山根）

メールアドレス：fri-moe@cs.jp.fujitsu.com 電話：03-5401-8394

【その他】

取材につきましては、冒頭の頭撮りは可能、それ以降の傍聴は不可とさせていただきます。冒頭の頭撮りを希望される方は、上記の通り申込みを行って頂き、当日15：50までに赤坂 T-FRONT 3階会議室ロビーにお集まり下さい。

議事概要については、国土交通省ホームページにて公表する予定です。

【問い合わせ先】

国土交通省総合政策局物流政策課企画室 山口、富永、川越

電話番号：03-5253-8111（内線 53-324、53-315） 直 通：03-5253-8801 F A X：03-5253-1674